

## 検証・評価・企画委員会（コンテンツ分野）資料

---



**Japan.** Cool Japan.

平成28年11月22日（火）  
内閣府 知的財産戦略推進事務局

## コンテンツ海外展開・産業基盤の強化

### « コンテンツと非コンテンツの連携強化 »

（多様な分野との連携促進）

- 我が国のアニメ・マンガ、映画などのコンテンツと非コンテンツが一体となって海外展開することにより、地域経済の活性化、海外における日本ファン、訪日観光旅客の増加など、期待される様々な分野への波及効果を最大限発揮させるため、「クールジャパン官民連携プラットフォーム」におけるマッチングフォーラムの開催等を通じて、官民や異業種間の連携を促進する。
- 同プラットフォームの下、アニメなどのポップカルチャーから文化芸術等までの幅広い我が国の魅力を効果的に発信するとともに、文化産業を含めた新たなクールジャパン関連産業を創出する観点から、羽田空港跡地等におけるクールジャパン拠点の構築を目指す民間の取組を後押しするとともに、こうした拠点間のネットワーク化に取り組む。このため、拠点に必要な機能の明確化、拠点間のネットワーク構築等効果的な情報発信が可能となる方策を検討する。

# クールジャパン推進のための連携促進に向けた取組について

マッチングフォーラムの開催や、クールジャパン拠点の連携・ネットワーク化等を通じ、連携促進のための枠組みを構築するとともに、連携促進に向けた民間等の自主的な取組みを後押し。

## 連携促進のための枠組み構築

### クールジャパン官民連携プラットフォーム (H27.12)

- 共同会長 (3名)  
[官] 鶴保庸介 CJ戦略担当大臣  
[民] 川上量生 カドカワ(株) 代表取締役社長  
長榮周作 パナソニック(株) 代表取締役会長
- 関係府省・機関 (12名・5 機関)
- 民間団体 (45団体)
- 民間企業・機関・個人 (36企業・機関、25名)

## 連携促進に向けた後押し

### マッチングフォーラム開催 (H29.2)

- 異業種連携の優良事例表彰
- ビジネス組成のための商談会の実施

※ 異業種連携に向けた機運醸成、ネットワーキング等を目的として、マッチングフォーラムの他、民間とも協力しつつセミナー等を開催

## クールジャパン拠点の連携・ネットワーク化 (H28.5-)

- **クールジャパン拠点構築検討会 (本年5月~)**  
⇒ 拠点に求められる機能を明確化 (本年6月に「中間とりまとめ」策定) するとともに、実証調査の結果も得つつ、拠点連携のための方策・方法論等を取りまとめ (来年4~5月目途)。
- **クールジャパン拠点連携実証調査 (平成28年度第2次補正予算)**  
⇒ 拠点連携を実現するための方策について、先進的プロジェクトの実施を支援し、その効果を検証。

連携事業の自発的・継続的創出

コンテンツと他分野の連携

CJ拠点の連携 (※)

(※) コンテンツを含む様々な分野の拠点連携を含む

# マッチングフォーラムの開催について

- 我が国のコンテンツ等と、それ以外の分野が一体となって商品・サービス等の海外展開を進めることにより、クールジャパンの認知度・訴求力を活かし、日本経済の活力を最大限高める（輸出拡大、地域活性化等）ことを目的に、マッチングフォーラムを開催。
- マッチングフォーラムでは、異業種連携の優良事例を発掘・表彰（成功事例の見える化）するとともに、実際のビジネス組成の場を提供（商談会の実施）することにより、連携事業の創出を加速化。

**日程** 2017年2月（予定）

**場所** 都内

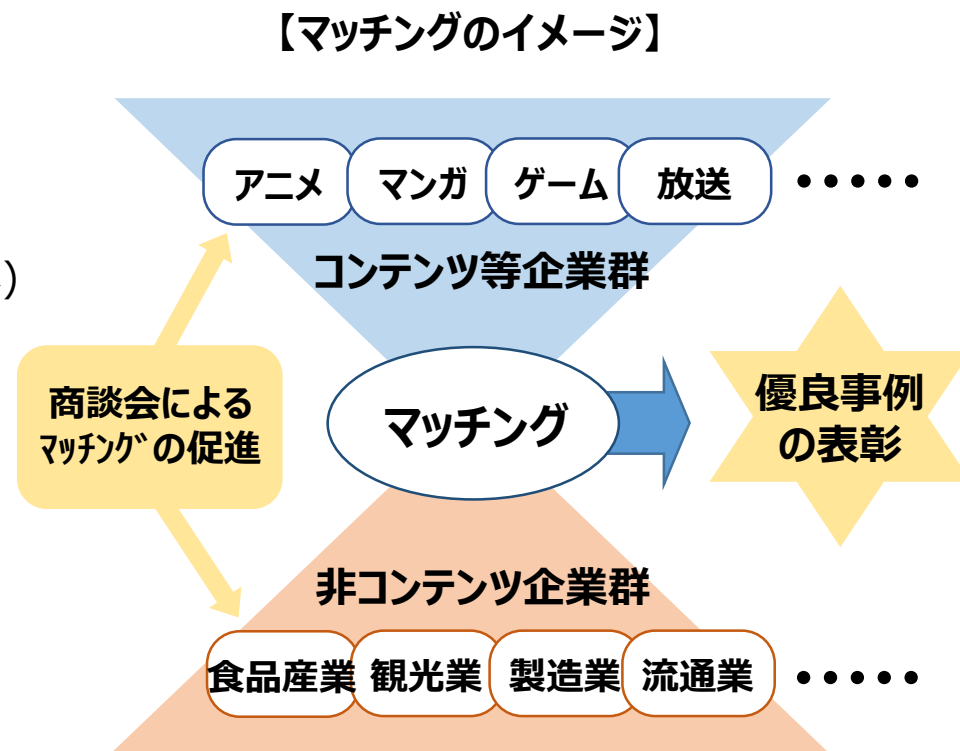
**内容** マッチングアワード（連携の優良事例表彰）

※ 新規性、相乗効果、話題性、市場性等の観点から審査を実施。

商談会（ビジネス組成の場）

**対象** 異業種連携に関心のある企業

※ 11月下旬頃から、マッチングアワード候補と商談会への出展候補企業を募集



# クールジャパン拠点構築検討会について

- クールジャパン拠点の構築を目指す民間の取組を後押しすることを目的として、本年5月に「クールジャパン拠点構築検討会」を設立。本年6月に策定した「中間とりまとめ」において、拠点に必要な機能を「情報発信機能」・「人材育成・産業創出機能」に明確化した上で、各機能を高めるための視点と、視点を踏まえた具体的取組を整理。
- 今後、「クールジャパン拠点連携実証調査」（先進的プロジェクト実施を通じ、連携方策の効果等を実証）のフィードバックも得つつ、拠点連携に係る方策を取りまとめて横展開することで、全国のクールジャパン拠点の連携・ネットワーク化を促進。

## 本年5月 「クールジャパン拠点構築検討会」 立ち上げ

〔 拠点の機能の明確化 〕

## 6月 「中間とりまとめ」 策定

拠点に必要な機能を「情報発信機能」・「人材育成・産業創出機能」に明確化

## 10月 検討会の再開

〔 拠点間の連携促進に係る方策を検討 〕

**クールジャパン拠点連携実証調査**  
クールジャパン拠点間の連携方法について、地域やテーマの異なる実証プロジェクトを実施(8件程度)

実証結果のフィードバック

## 来年4 - 5月 最終とりまとめ

拠点間の連携促進に係る具体的方策等を取りまとめ

**民間のクールジャパン拠点の、連携・ネットワーク化による機能強化**

## 「クールジャパン拠点構築検討会」 構成員

鶴保 庸介	内閣府特命担当大臣（クールジャパン戦略）【座長】
石川 和子	一般社団法人日本動画協会 理事長
梅澤 高明	A.T. カーニー 日本法人会長
楠本 修二郎	カフェ・カンパニー(株) 代表取締役社長
白石 正美	(株)スカイザバスハウス 代表取締役
杉山 知之	デジタルハリウッド大学 学長
坪井 泰博	(株)ジェイティービー 執行役員
遠山 敬史	パナソニック(株) 常務取締役
中川 悠介	アソビシステム(株) 代表取締役
野間 省伸	(株)講談社 代表取締役社長
長谷川 祐子	東京都現代美術館 チーフキュレーター
堀 義貴	(株)ホリプロ 代表取締役社長
松尾 琢哉	(株)三越伊勢丹ホールディングス 取締役専務執行役員
太田 伸之	クールジャパン機構 代表取締役社長
関係府省（内閣、総務、外務、文化、農水、経産、観光）	

## 情報発信機能

### 視点

- 点から面に広がる情報発信
- 受け手の共感を得られる情報発信
- 驚きの提供
- 地域との関係性の確認

### 具体的取組

- インデックス機能・コンシェルジュ機能の構築**  
(例) 全国の拠点に関する情報を集めたインデックスや、問い合わせ窓口を構築。
- ビジョンやストーリーの設定**  
(例) コンテンツの寄せ集めではなく、大きなビジョンに基づく一貫性ある情報発信を実施。
- 非日常感・臨場感の演出**  
(例) 来訪者が直感的に驚きを感じる建築物等を集積。
- 地域に根付いた魅力の活用**  
(例) 地域に根付いた情報（産業や歴史等）と、拠点から発信する情報を調和。

## 人材育成・産業創出機能

- 国際的な訴求力の確保
- 異分野の連携
- 新たな挑戦の促進

- 海外との提携**  
(例) 海外の教育機関等と提携し、海外の優秀な人材を誘致。
- 「総本山」の確立**  
(例) 国内拠点を本部（総本山）と位置付け、その支部機能を海外に設置することで、海外から人材を誘致。
- 外国人材の受け入れのための環境整備**  
(例) 在留資格の明確化等、海外のクールジャパン人材受け入れのための環境を整備。
- 実験的試みが可能な場の提供**  
(例) アーティストやクリエイターが自由に制作・発表できる場として、拠点の一部を開放。